

### 第307回教育研究評議会議事要録

1. 日時 平成30年9月4日(火) 13:30~15:15
2. 場所 事務局棟 第2会議室
3. 出席者 中井学長、中田理事・副学長、三浦理事・副学長、伊藤理事・副学長、  
若井理事・事務局長、塩谷副学長、塘副学長  
朝賀人間発達文化学類長、谷評議員、中村評議員  
鈴木行政政策学類長、田村評議員、垣見評議員  
佐野経済経営学類長、吉川評議員、貴田岡評議員  
二見共生システム理工学類長、佐藤評議員、山口評議員  
初澤うつくしまふくしま未来支援センター長  
塚田環境放射能研究所長  
【オブザーバー】生源寺農学系教育研究組織設置準備室長  
上井監事

4. 欠席者 なし

5. 議事

#### 【確認事項】

第306回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

#### 【審議事項】

(1) 教育改革について

三浦副学長から、資料1に基づき、「福島大学教育改革ビジョン2019改訂版」を踏まえた新しい内部質保証評価システムの構築に伴う今後の学内体制等、当面の非常勤講師科目の運用方針について提案があった。

意見交換の中で、内部質保証に関する各評価ツールの活用時期、今後の準備に関するスケジュール、非常勤講師の削減計画と教育改革ビジョン2019改訂版に示されている事項との関係性等について質問が出された。三浦理事・副学長から、資格や免許に関わる非常勤講師の取扱いについては明文化するとの発言があった。

審議の結果、一部文言を修正することについて確認し、承認された。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 平成33年度入試改革に向けた取り組みについて

塩谷副学長から、資料2に基づき、第306回教育研究評議会(8月21日開催)において提案した、総合型選抜及び学校推薦型選抜の定員、英語外部検定試験の活用方法、国語及び数学の記述式問題の対応方法のそれぞれに関する基本方針(案)について、議論を踏まえて修正を行った旨、説明があった。引き続き、一般選抜における主体性の評価方法等について提案があり、現時点までの検討内容等について説明があった。引き続き、今回の提案は、平成33年度入試改革に向けた課題に関する基本的な考え方について諮るものであり、詳細については、今後の議論を踏まえた上で決定するとの発言があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして各学類教員会議へ資料配付回収の上、意見聴取することとし、第308回教育研究評議会(9月18日開催予定)にて各学類から戻り報告をすることとした。

【報告事項】

(1) 全学委員会の見直しについて

中田理事・副学長から、資料3に基づき、全学委員会の見直しについて、現時点における各種委員会の統廃合や委員削減等の検討状況、平成31年度からの全学委員会構成図案について報告があった。引き続き、今後のスケジュール等について説明があり、中井学長から、平成31年4月からの移行に向けて担当副学長及び関係各課・室において具体的な手続きを進めてほしいとの発言があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 就業規則の一部改正について

中田理事・副学長から、資料4に基づき、第465回役員会(6月19日開催)において承認された本給の調整額支給細則の一部改正について、過半数代表者からの意見書に基づく役員会での最終審議結果の報告があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。

(3) 平成31年度概算要求額の伝達等について

若井理事・事務局長から、資料5に基づき、文部科学省より伝達があった平成31年度国立大学法人運営費交付金等概算要求額の概要、そのうち本学分の運営費交付金に係る計上額及び施設整備概算要求事業について説明があった。

各学類教員会議へ、教職員専用総合案内掲載資料参照の上、報告することとした。